

第4回浮牛城まつり開催要綱

1 趣意

浮牛城は、安倍貞任が築城し、城の名前は牛三頭を生き埋めにして地鎮したことに由来し、伊達藩が重要な館として指定した「要害の一つ」で、元禄八年（一六九五年）に家臣中島監物利成公が城主となり、明治維新の廃藩置県まで南部（盛岡）藩堺を警備したと伝わるなど、口内の重要な歴史遺産である。

『口内町振興計画』（平成13年2月）による“口内を代表するイベント”となることを願い、『浮牛城に関わる歴史的文化と多数伝承されてきている民俗芸能は、地域の誇りであり、後世に伝えたい口内を象徴する歴史的資源である』の視点にたった事業展開とする。浮牛城主中島公が慶応二年（一八六六年）に仙台から口内に戻った際の行列の再現や豊富な民俗芸能公演をイベントの柱として、住民自ら地域文化への理解を深め、世代や地域を越えた人との交流を図り地域の活力を醸成する。

2 名称

伊達藩最北のまち 口内 『第4回浮牛城まつり』

3 日時

平成22年8月15日（日） ※雨天決行（会場変更あり）
14時30分～21時

4 会場

◇お祭広場 ・浮牛城趾公園 ・榊地水（元JA口内支店） 〈雨天時…口内小体育館〉
◇大名行列 ・口内町新町・荒町路上 〈雨天時…口内小体育館〉
◇お祭市場 ・口内イベント広場・あぐり夢くちない

5 主催

口内町自治協議会（口内地区交流センター）
第4回浮牛城まつり実行委員会

6 共催

口内町行政区長会、口内町自治公民館連絡協議会、口内町民俗芸能保存会
大名行列保存会、浮牛城を語る会、口内町史談会、あぐり夢くちない

7 後援

北上市、北上市教育委員会、北上観光協会、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、河北新報社、岩手日日新聞社、産経新聞盛岡支局、IBC岩手放送、テレビ岩手、北上ケーブルテレビ、NHK盛岡放送局、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、和賀有線テレビ、エフエム岩手

8 協力

口内町婦人会、口内町交通安全協議会、口内町防犯隊、消防団、北上市老人クラブ連合会口内支部、北上市立口内小学校、北上市立口内保育園

9 実施内容

(1) 大名行列 (2) 民俗芸能公演 (3) 浮牛城まつり伊達イベント (4) 地産地生イベント

10 事業経費

補助金、負担金、寄付金、広告費及びその他の収入をもって充てる。

11 事業事務局

口内地区交流センター内